

成膜実験コーナー 実験用小型真空蒸着装置

真空蒸着は真空中で金属、金属酸化物、有機物を加熱蒸発または昇華させ、対向する基板に堆積させて薄膜を形成させる方法です。

特長

抵抗加熱方式で金属、有機物の蒸着が可能です。

ガラスベルジャーにて内部が見やすく実験用に最適です。

取扱いが容易で、どなたでも蒸着が出来ます。

オプションにて多層成膜が可能です。



VPCシリーズ

型 式		VFR-200M/ERH	VPC-260F
到達圧力		6.5×10 ⁻⁴ Pa (LN ₂ cold trap)	
排気時間		1.3×10 ⁻³ Paまで20分 (LN ₂ cold trap)	
ベルジャー内径		φ300×300H	
蒸着電源		0~10V MAX150A リモート機能付き	0~10V MAX150A
蒸発電極		3点切替式 (1~2点、4点式オプション)	1点式 (2~4点式オプション)
排気系		ターボ分子ポンプ(油拡散ポンプ オプション)	油拡散ポンプ(ターボ分子ポンプ オプション)
所要電力	本体	単相100V	単相100V
	蒸着電源	単相200V	単相200V
外形寸法		732W×520D×1178H	530W×480D×1135H

情報提供：アルバック機工株式会社